

■論文の構成について

問題文：課題の抽出と分析 の分析の捉え方

NG：課題を示してから、背景の説明と問題点を示す

→ある観点において、

1. 現状説明と問題点
2. 課題を抽出
3. 課題の分析（課題解決による効果や成果、課題の解決ポイント）

NG：問題文の設問番号と論文の章立てを合わせる

→採点者が混乱

■内容について

OK：多面的な観点から・・・最低2つ、3つならば尚良し。

→それぞれに対して2つずつ回答しているのはOK

<労働条件と労働環境の改善>

問題：労働時間が長いが賃金が安い→時間単位の賃金が安い

課題：生産性を向上する施工体制

分析：労働時間が短縮し、時間単位の賃金上昇

問題：高所作業、屋外作業が多く労働災害が多い

課題：労働災害の抑制・・・意味不明 → 危険作業を減少

分析：新しい施工方法の提案

<必要な費用の確保>

問題：建設業の衰退

課題：成長産業として持続させること

分析：国の予算として建設費の確保

2. もっとも重要な課題

生産性を向上させる施工体制 挙げるだけでよい。この課題の重要性は1章に記載する。

解決策1：全体最適設計の導入

→施工体制と言っているのに、設計？と疑問に思う

→例：CIMの導入による設計と施工の一括管理